nite

News Release

2026 年 7 月 15 日
ＮＩＴＥ（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター（東京）

『夏バテ（夏のバッテリー）』にご注意を

～「リチウムイオン電池搭載製品」は3つのCで事故を防ぎましょう！～

１．関東甲信越地方のリチウムイオン電池搭載製品の製品事故

（１）年別事故発生件数と被害状況

２０２１年から２０２５年の間にNITE（ナイト）が収集した製品事故情報※1において、関東甲信越地方の１都９県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、リチウムイオン電池搭載製品※2の製品事故は８６６件ありました。リチウムイオン電池搭載製品の製品事故について、関東甲信越の都県別の年別事故発生件数を表１、被害状況別事故発生件数を表２、原因区分別事故発生件数を表３に示します。

※１ 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含みます。

※２ 事故件数の中には、調査中の事故や原因は特定されていないがリチウムイオン電池に起因した可能性があると推定される事故も含みます。

表１．年別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年	2021年	4	1	3	17	11	43	26	2	2	2	111
	(内数) 火災事故	(4)	(1)	(3)	(12)	(10)	(37)	(24)	(1)	(2)	(1)	(95)
	2022年	5	1	2	14	12	60	23	6		2	125
	(内数) 火災事故	(5)	(1)	(1)	(12)	(8)	(50)	(18)	(4)		(2)	(101)
	2023年	6	2	3	19	17	63	38	2	3	2	155
	(内数) 火災事故	(6)	(2)	(3)	(17)	(16)	(55)	(36)	(2)	(3)	(1)	(141)
	2024年	3	4	6	22	27	105	54	2	2	5	230
	(内数) 火災事故	(2)	(4)	(5)	(22)	(27)	(94)	(51)	(2)	(2)	(5)	(214)
	2025年	7	5	7	35	32	98	53	5	1	2	245
	(内数) 火災事故	(7)	(5)	(7)	(34)	(32)	(96)	(49)	(5)	(1)	(2)	(238)
合計		25	13	21	107	99	369	194	17	8	13	866
(内数) 火災事故		(24)	(13)	(19)	(97)	(93)	(332)	(178)	(14)	(8)	(11)	(789)

表２．被害状況別事故発生件数

			茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
被害状況	人的被害	死亡											0
		(内数)火災事故											(0)
		重傷					1	1	1				3
		(内数)火災事故					(1)	(1)	(1)				(3)
		軽傷			1	2	5	22	5	1		2	38
		(内数)火災事故			(1)	(2)	(5)	(21)	(5)	(1)		(2)	(37)
	物的被害	拡大被害	22	12	14	84	62	222	130	9	6	8	569
		(内数)火災事故	(22)	(12)	(13)	(78)	(59)	(208)	(123)	(7)	(6)	(6)	(534)
		製品破損	3	1	6	21	31	124	58	7	2	3	256
		(内数)火災事故	(2)	(1)	(5)	(17)	(28)	(102)	(49)	(6)	(2)	(3)	(215)
	被害なし												0
	(内数)火災事故												(0)
合計			25	13	21	107	99	369	194	17	8	13	866
(内数)火災事故			(24)	(13)	(19)	(97)	(93)	(332)	(178)	(14)	(8)	(11)	(789)

表３．原因区分別事故発生件数

	区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示等に問題があったもの	3		5	12	7	29	23	1	1	1	82
	B	製品および使い方に問題があったもの			1	1		2	1				5
	C	経年劣化によるもの											0
	G3	製品起因であるが、その原因が不明のもの	11	2	6	28	29	82	50	7	2	3	220
	小計		14	2	12	41	36	113	74	8	3	4	307
製品に起因しない事故	D	施工、修理又は輸送等に問題があったもの							1				1
	E	誤使用や不注意によるもの				2		12	5				19
	F	その他製品に起因しないもの			2	1	1	10	6		1	1	22
	小計		0	0	2	3	1	22	12	0	1	1	42
その他	G	原因不明なもの	8	8	3	35	31	133	57	4		6	285
	H	調査中のもの	3	3	4	28	31	101	51	5	4	2	232
	小計		11	11	7	63	62	234	108	9	4	8	517
合計			25	13	21	107	99	369	194	17	8	13	866

（２）関東甲信越地方において発生した事故の事例

①　スマートフォンの事故事例（バッテリーを傷つけたことで発火した事故）

２０２２年５月、東京都、拡大被害

（事故内容）

事務所でスマートフォン及び周辺を焼損する火災が発生した。

（事故原因）

スマートフォンを分解した際にバッテリー内のリチウムイオン電池セルが傷つけられ、そのまま使用を継続したため、電池セルから出火したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「分解や改造、バッテリーの取り外しを行わない。」旨、

記載されている。

②　扇風機の事故事例（バッテリーを傷つけたことで発火した事故）
２０２５年６月、東京都、製品破損
（事故内容）
扇風機のバッテリーを外そうとしたところ、火花が出て、発煙した。
（事故原因）
使用者が扇風機を廃棄するために分解し、リチウムイオン電池セルを取り外そうとしてドライバーを差し込んだ際、電池セルを傷つけたため、異常発熱して焼損したものと推定される。
なお、取扱説明書には、「分解、修理、改造はしない。火災、感電の原因になる。」旨、記載されている。

③　充電式掃除機の事故事例（雨水の浸入により発火した事故）
２０２２年４月、神奈川県、拡大被害
（事故内容）
充電式掃除機を焼損する火災が発生した。
（事故原因）
充電式掃除機を屋外に放置したため、雨水等が充電式掃除機内部に浸入して制御基板に付着し、リチウムイオン電池セルの電圧検知用端子間でトラッキング現象を生じて基板又は電池セルが異常発熱し、出火したものと推定される。
なお、取扱説明書には、「屋外で使用しない。水ぬれ禁止である。」旨、記載されている。

（本件に関する問い合わせ先）
〒151-0066　東京都渋谷区西原２－４９－１０
独立行政法人　製品評価技術基盤機構　製品安全センター　事故調査課
担当者：矢代，北村，赤野
電話：０３－３４８１－１８２０